

土、2013年1月26日

週末版

Forexの見通し

トレーダーズアカデミー国際公開

11日の週にUSD-JPYラリー

EUR-USDはUSD-

JPYは利益のその11年連続週を持っていたが、ユーロ域内の債務危機が、角を曲がった成長楽観で金曜日に11カ月ぶりの高値に上昇した。

欧州中央銀行は、銀行が融資の予想以上€137週次の10億人、金融システムの少なくとも一部は、快方に向かっていることを記号を返済すると言った後にユーロ・円も21ヶ月のピークを打った。今のところ、ユーロ・円を買うことは劇中のようだ。

EUR-

USDは1.34781に昨年2月以来の高値に上昇した、1.34623から0.61パーセントの増加となりました。週間では、それは1.05パーセントを獲得しました。

ドイツの景況感の改善を示す調査も2週間で、その最高の一日の上げ幅に向けて順調にそれを入れて、ユーロ強さを下支え。

ECBは成長を刺激するために国債を買っている日本の米連邦準備理事会 (FRB) と銀行とは異なり、非伝統的な金融政策から離れて移動を開始した最初の主要な中央銀行です。それは通貨の供給量を増大させるため、中央銀行の購入資産は、効果的にバランスシートを拡大すると、その国の通貨が痛くなる傾向にある。

ユーロ圏の資金調達条件、クロス・カレンシー・ベース・スワップ、または3ヶ月の契約で-

17.5ベースポイントで取引金曜日のドルLiborにするためのユーロLIBOR、20ヶ月で最低の保険料をスワップするための相対的な保険料の劇的な改善を反映している。下段スワップ・プレミアムは、米ドルとユーロ圏の減少、資金調達ストレスの少ない需要を示唆している。

2年間のドイツの債券利回りは2012年3月以来の最高にジャンプして、2年ぶりに彼らのアメリカのカウンターパートを上回り、金利差がユーロに有利に動いているを示唆している。

オプション市場では、より多くの利益上のベットですユーロのコールの需要が、金曜日に1ヶ月のリスクリバーサルはまだブット以上のユーロの弱さのためのマイナーなバイアスを示したが。しかし、これは2009年11月以来、レベルを入れて最小ユーロでした。

USD-

JPYは90.750と91.000で過去の報告オプションバリアの上昇、などの高91.178、2010年6月以来、最強のように上昇した。それは90.900で0.8%まで落ち着いた。週に、USD-JPYは0.95%上昇し、11月11日終了週以来毎週獲得しています。

期待の日本の新首相、安倍晋三は、強制的に積極的な使いやす金融政策への中央銀行は日本円が十一月中旬以来、米国ドルに対して、その値の10%以上が失われる可能性があり、多くはより下落を期待しています。

日本円の急激な減少はドイツのメルケル首相は心配のソースとして木曜日に日本を名指しして、海外に眉を上げた。しかし、日本の財務大臣麻生太郎は、金融緩和が通貨を操作していない、デフレの国を抜くことを目的としたことを明らかにした。

ノートのBNPパリバは、外国の政治家と日本の当局者間の通貨の弱さに関する記述がボラティリティを悪化させるべきである日本の円の下振れの勢いは好調に推移と述べたが、行ったり来たり。

EUR-JPY

2.0パーセントの週間上昇、利益の第七週連続のために122.374から1.5パーセント上昇した。これは、以前の122.749半ば、2011年4月以来の高水準に触れた。

内容：

EUR-USD2

GBP-USD5

USD-CHF8

USD-JPY11

AUD-USD14

パフォーマンス17

EUR-USD MONTHLY



EUR-USD WEEKLY



EUR-USD長期の見通し

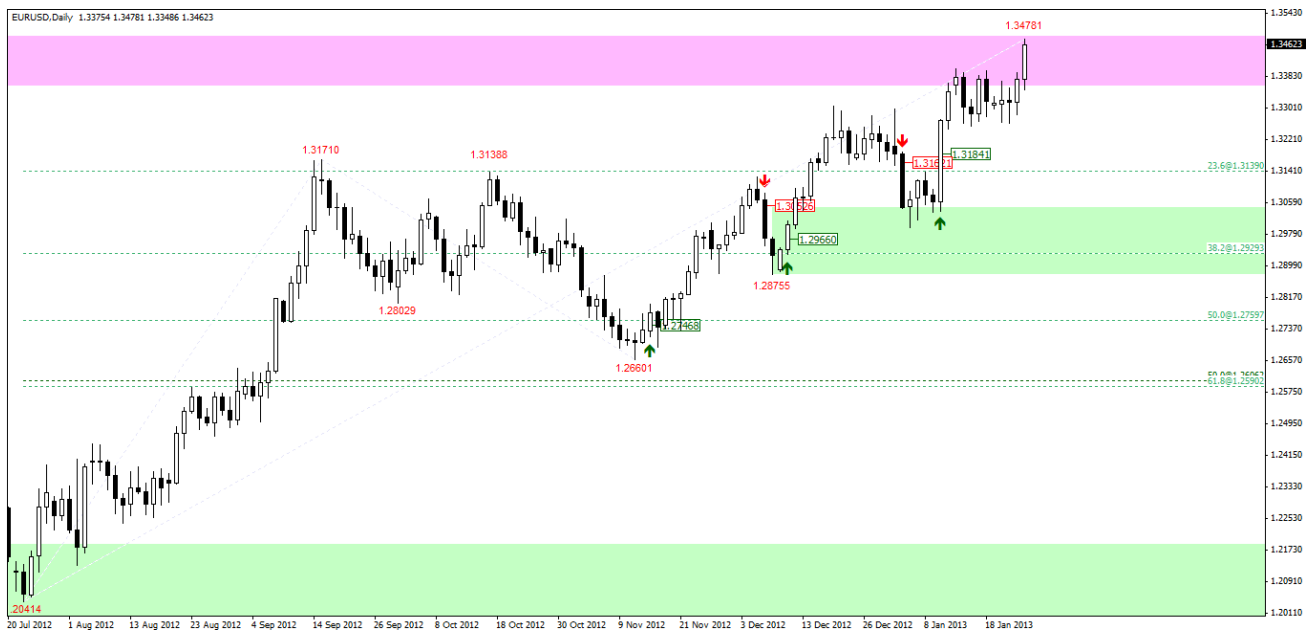
長期的には、1.49393から1.60373秋は2008年から始まった高い統合パターン内部下がり足として扱われます。この秋はすでに1.20414で終了した可能性があります。そうだとすれば、昨年的高い1.

34857上記のブレイクは、この強気バイアスを確認し、1.50000心理的なレベルの方に道を開くだろう。今週はほんの数時間前に1.34781のプリントで、このレベルでの試みを見た。1.34857で昨年の高に加えて、他の重要なレベルです

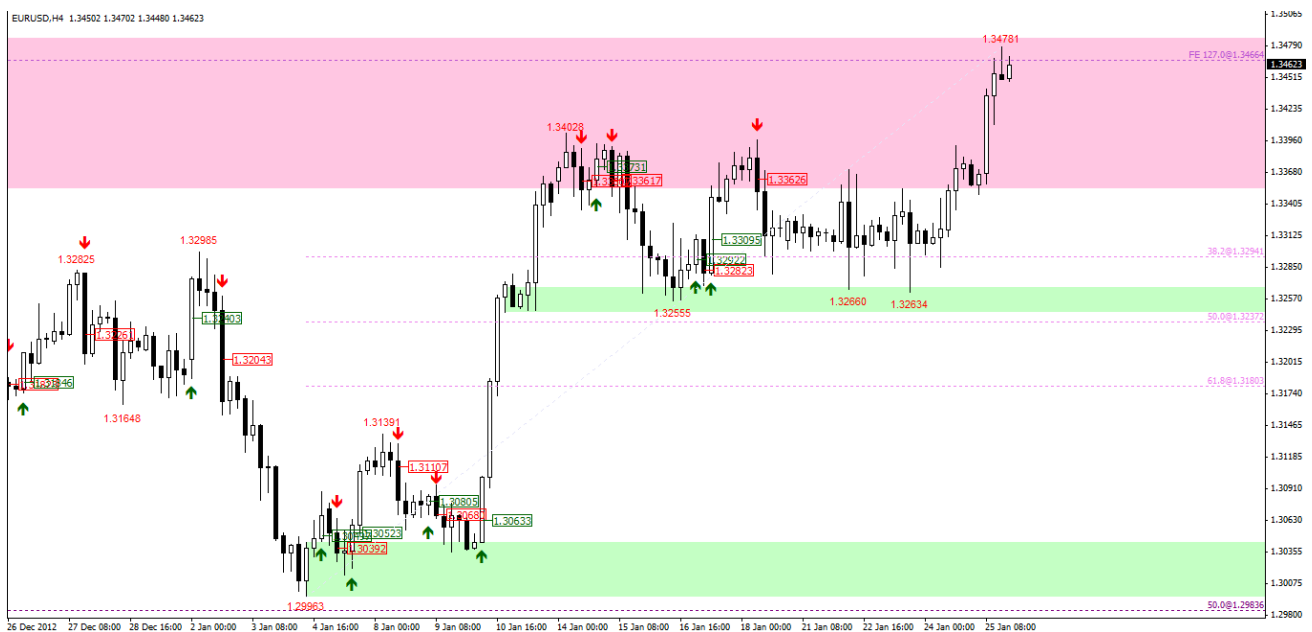
1.34903時1.49393から1.20414の50.0%リトレース。この

長期的な強気バイアスは1.26611保留の低い2012年11月である限りにとどまる。

EUR-USD毎日



EUR-USD 4時間毎



EUR-USD短期見通し

価格行動は1.32555から1.32823に1.33575から1.34857の上側電源ポケット需要とポケットの間に旋回し続けている取引はEUR-

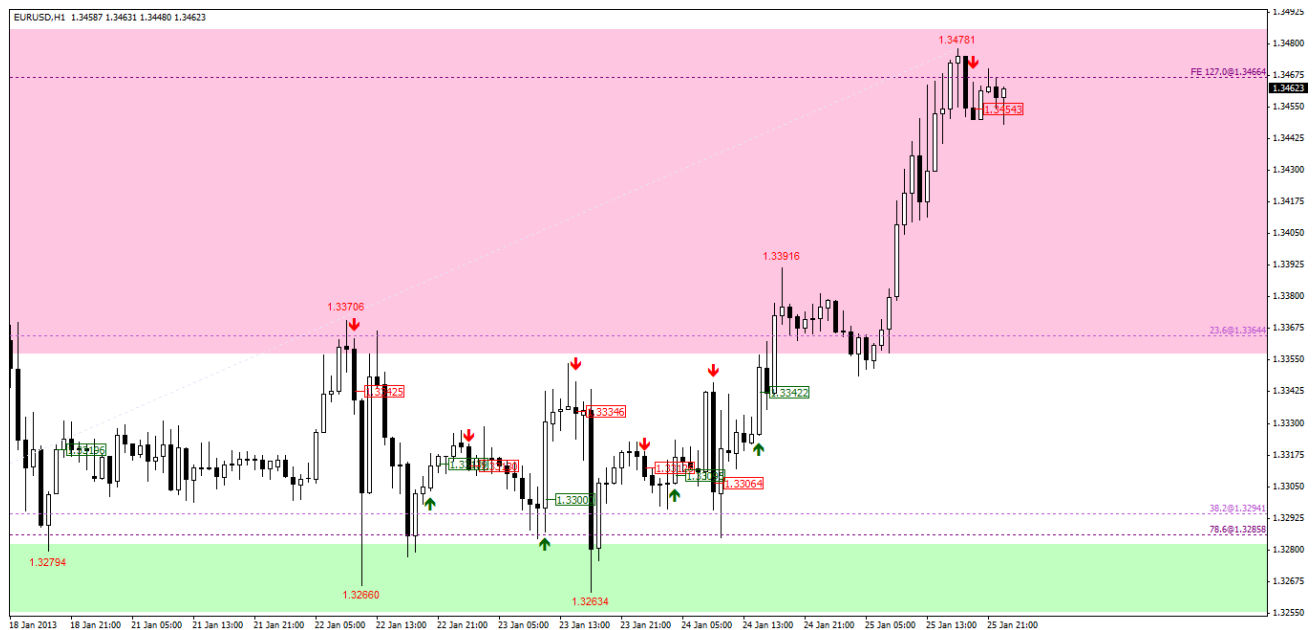
USDで非常に途切れたまま。全体的には、1.34028からの撤退は1.32555の印刷前火曜日と1.32475に1.34028から1.29963の38.2%リ付近まで引き返した終了しているように見えます。

D1のグラフから分かるように、この市場は反発し、一度価格行動ブレイクへの態勢を整えて表示され、1.33575から1.34857でオーバーヘッド価格のポケットの上に支え、1.26601からラリーが再開する可能性があります。もしそうであれば、即時の焦点は1.34664で1.28755

1.31254から1.26601の127.0パーセント投影である。中長期的に、逆さまターゲットは1.37897で1.26601

1.20414から1.31710の100.0%投影 (D1のグラフを参照) です。下がり気味で、ラリーの再開のアイデアがあれば危険にさらされるだろうと我々はそれまでのように1.32692以下が近くにある場合は、D1チャートで見られる弱気巻き込むバー (D2チャート参照) 売りシグナルの引き金となったと思います。

EUR-USD 1時間毎



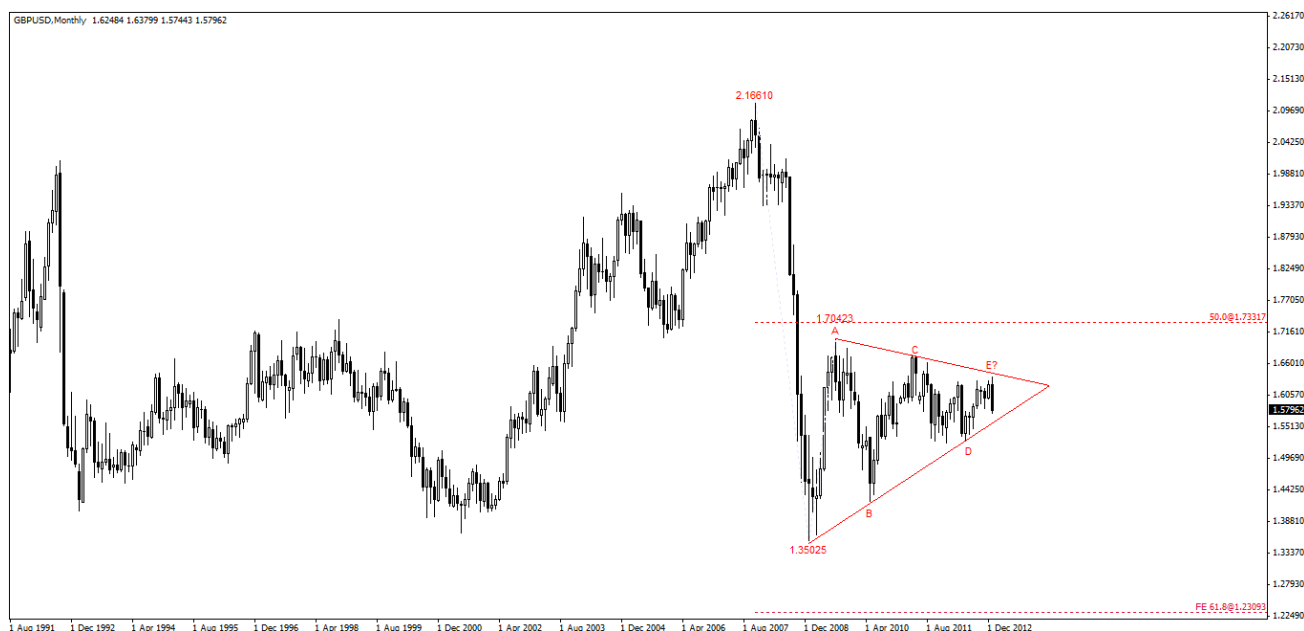
トレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
買った		1.32874	1.32455	1.33575 実現	1.37897	3	0.03メートル

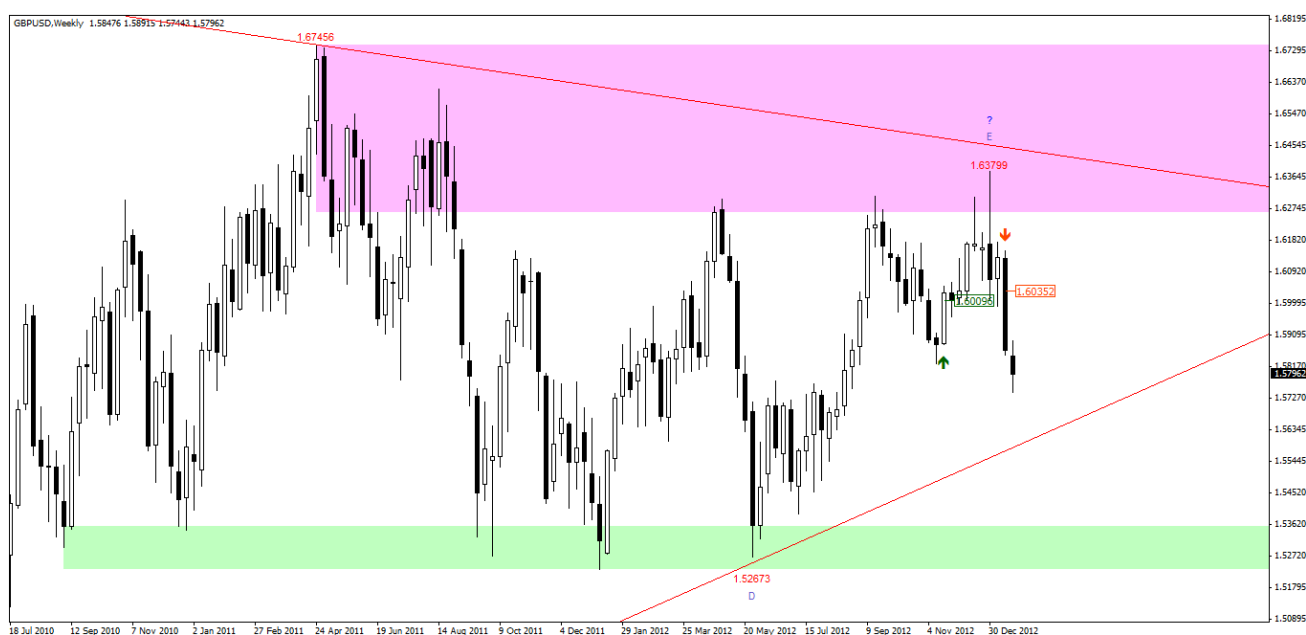
業界誌

オープン 日	買う (単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売 (単位)	閉じる 価格	未実現の P/L		実現 P/L		累積的な バランス	
						ビップ	+ / - (\$)	ビップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年1月 25日										1.49	10,149.10
2013年1月 22日 午前17時50分	0.02メートル	1.32874	2013年1月25日 23時59分	0.02メートル	1.34623	349.8	349.80				

GBP-USD MONTHLY



GBP-USD WEEKLY



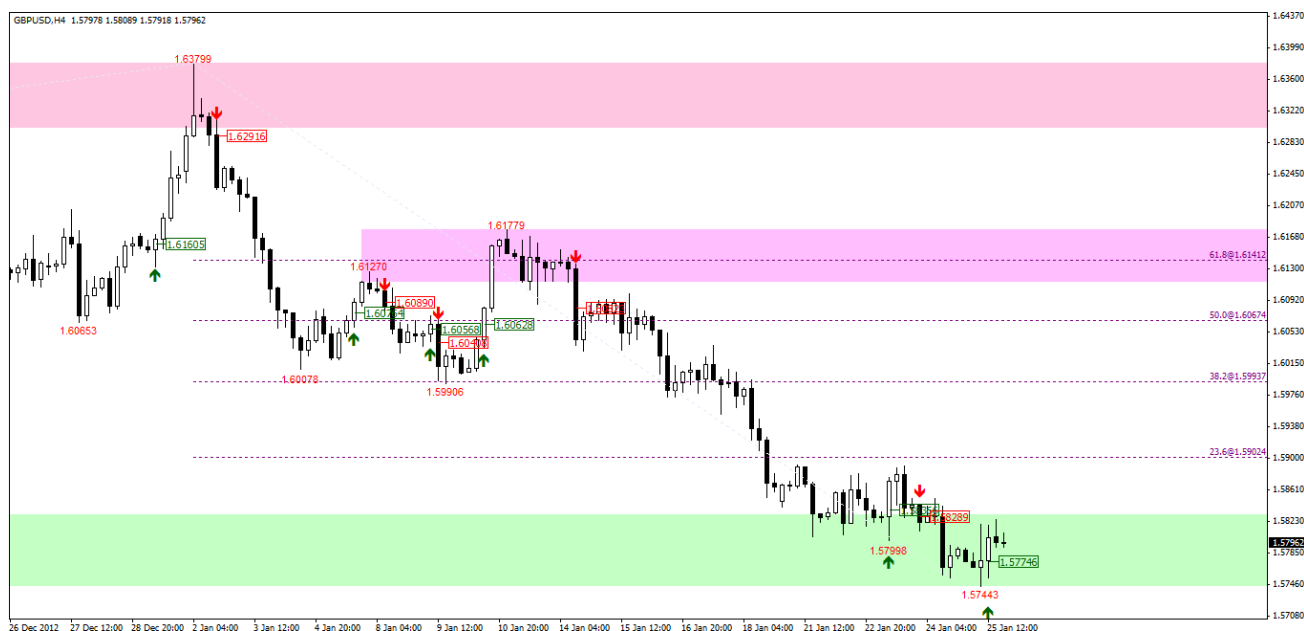
GBP-USD長期の見通し

長期的には、1.35025の2009年から低価格のアクションは、2.11610から長期的な減少傾向に統廃合として扱われます。このビューには変わりがありません。以降の価格操作の可能性が他の解釈があるが、メイン持ち帰り、この下降が完了にされていないという考えである。

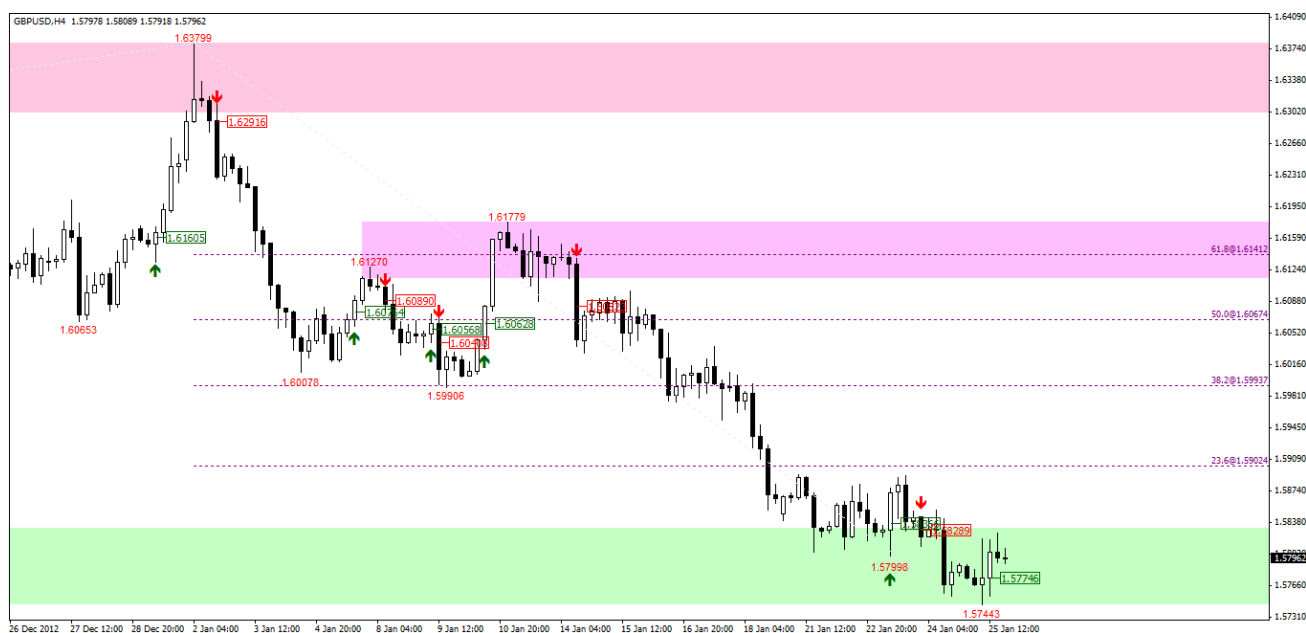
266ピップの長期的な、先週の秋、ミネソタ州でチャートに見られる三角パターンで脚Eの拡張のための段階を設定する。以前は、1.63799にスパイクが三角形の形成のE脚は場所であってもよいが示唆された。そうだとすれば、含意は巨大です。さてその価格行動が正常に1.58273の最後の11月の低下に壊れている、それは上昇トレンドライン下の急落が動いて、おそらく2009年の1.35025から1.52673ローの最後の6月の低さに伸びるという確信を追加します。この非常に弱気ビューは砂金が出るはずで。最寄りのターゲットは1.23093で1.70423

1.35025から2.11610の61.8%投影です。このレベルでは、三角形の形成の最も広い部分のほぼ等距離にある。今、私たちは待つ、三角パターンで低い傾向線が成立するかどうかを確認します。

GBP-USD毎日



GBP-USD 4時間毎



GBP-USD短期見通し

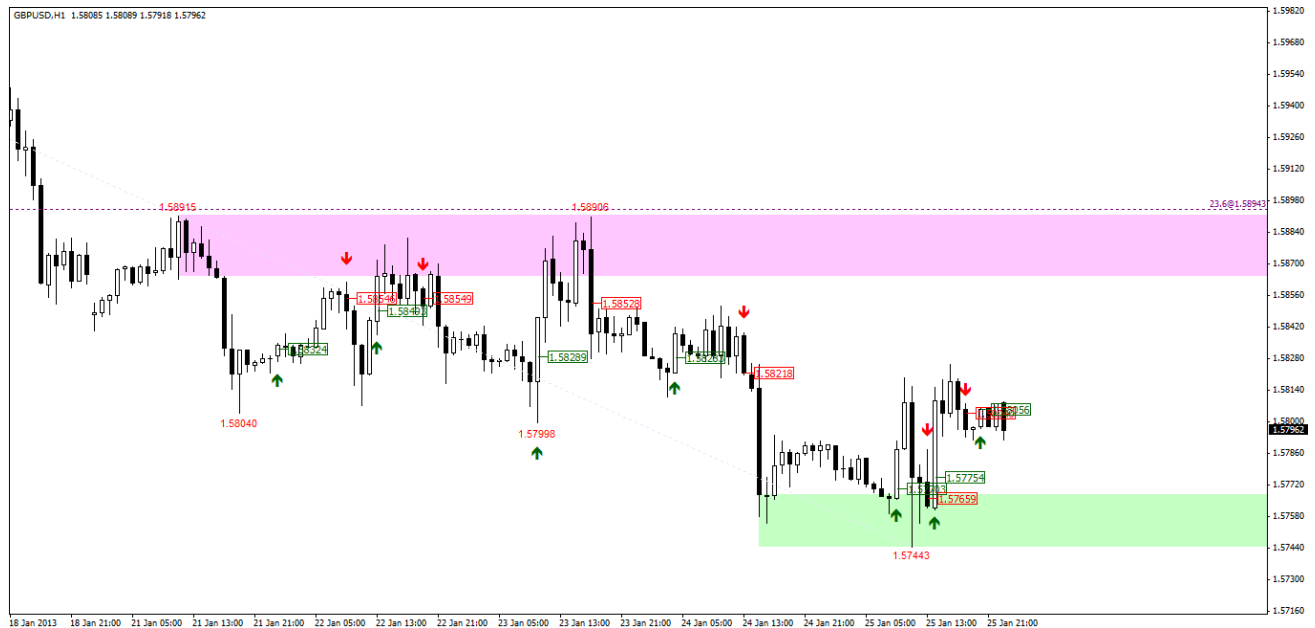
1.63799から秋は、需要ポケット1.58040から1.58377以下に続くと簡単にリバウンドする前に、1.57531から1.58303で需要ゾーンを貫通した。指摘したように、この市場は重要なポイントでになりました。

1.57531から1.58303での需要ゾーンは主に開催されたが、この価格のポケットを通して秋が深く弱気の意味を持つでしょう。もしそうであれば、任意のリバウンドは、その後販売されなければならない。逆さまに、任意のリバウンドはわずか1.60537時1.63799から1.58521の38.2% retracementの下にあり、最終的には1.59847から1.60081

1.60269から1.60525に続いて、1.58463から1.58915でオーバーヘッドサブライポケットによってキャップされるべきである。

W1のチャートに基づいて、この市場は1.56000レベル以下破つてはならない、それはすべての意志が、2009年8月以来、開発長期的な三角形のパターンからブレイクアウトを確認します。次回続くかもしれない何が比較的短く、猛烈な勢いであることを行っている。(週末の長期的な視野を読む)。この動きは、制作に5年です。お楽しみに。

GBP-USD 1時間毎



GBP-USDトレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入ロ価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
						3	0.03メートル

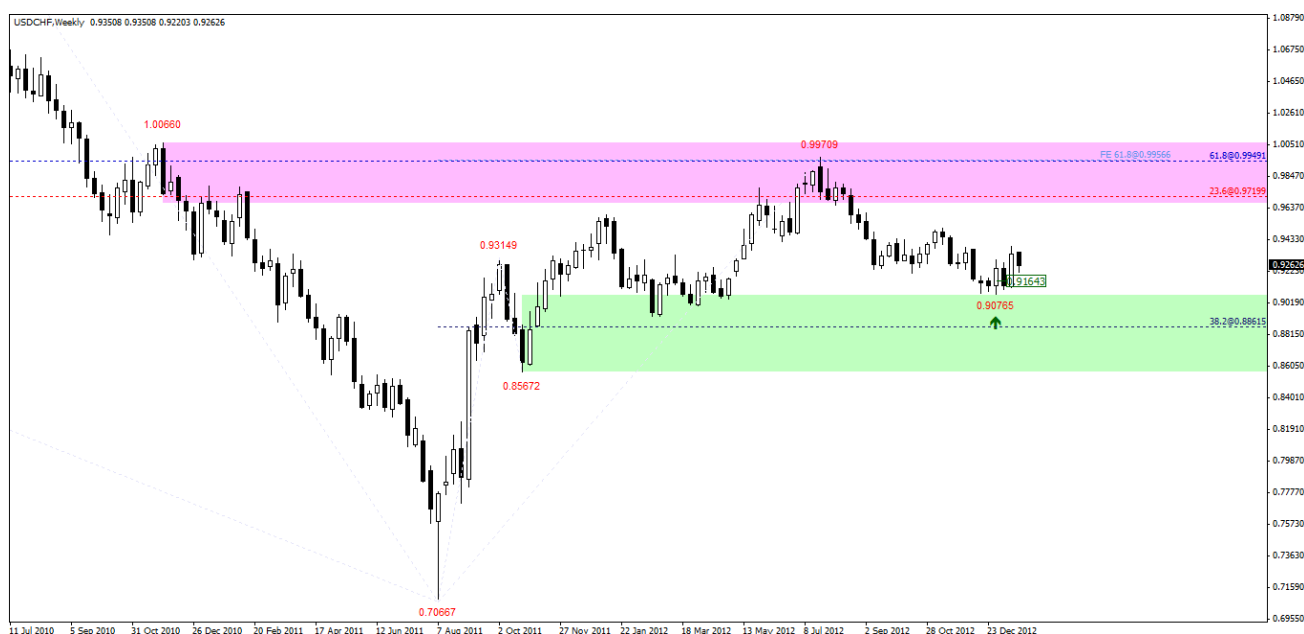
GBP-USD業界誌

オープン 日	買う (単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売 (単位)	閉じる 価格	未実現の P / L		実現 P / L		累積的な バランス	
						ビップ	+ / - (\$)	ビップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年1月 25日										- 4.13	9,586.90

USD-CHF MONTHLY



USD-CHF WEEKLY



USD-CHF長期の見通し

長期的には、0.70667の2011低いからリバウンドが補正として表示され、最初のレグは0.99709で完了された可能性があります。このレベルはちょうど0.99491時1.17307から0.70667の61.8% retracementと0.99566で0.85672

0.93149から0.70667の61.8% 投影の合流点を超えています。

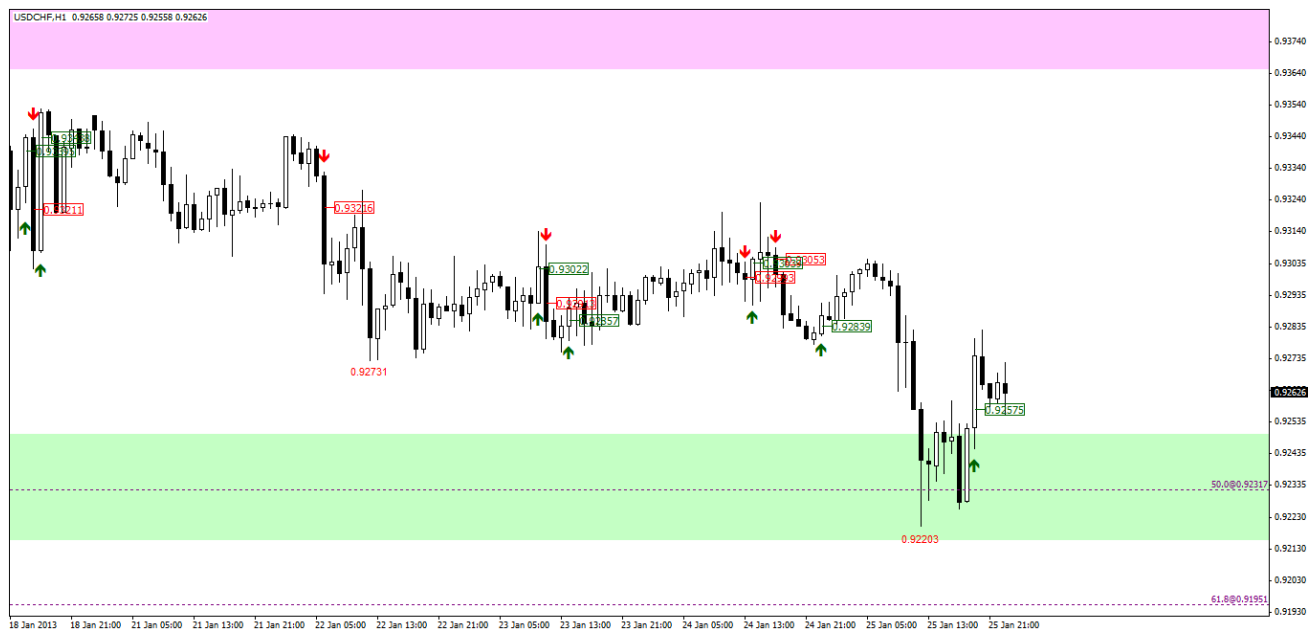
0.99709上記の集会は、しかし、0.70667から1.13612以降で1.83090から0.70667、おそらく38.2%に補正の拡張のための道を開くだろう。長期的には、0.99709から衰退は当初0.88615に0.70667から0.99709の38.2%リトレースメントをターゲットに拡張することが期待されている。長期的な下落が0.70667以下に再開する必要があり、長期的な目標は、0.62613で1.32830 1.83090から1.12870の100.0% 投影です。

週全体の実質的に何もしていない後、この市場はようやく少ない抵抗の方向にあり、それはダウンだ進むべき道を決めた。価格行動は月曜日から0.92684に0.90765から0.93870の38.2%リトレースメントの上にホバリングし、最終的に0.92203のプリントで0.92317に0.90765から0.93870の50.0%retracementの下に簡単に落ちてはね返ってきた。前述のように、

下値目標 0.91039と0.90428時0.95109

0.92134から0.99709の61.8%投影だけでなく、0.90010から0.90587と0.89211から0.89847での需要ゾーンの周囲の領域です。

USD-CHF 1時間毎



USD-CHFトレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露%	暴露単位
売り切れ		0.93520	損益分岐点	0.90587	0.89847	3	0.03

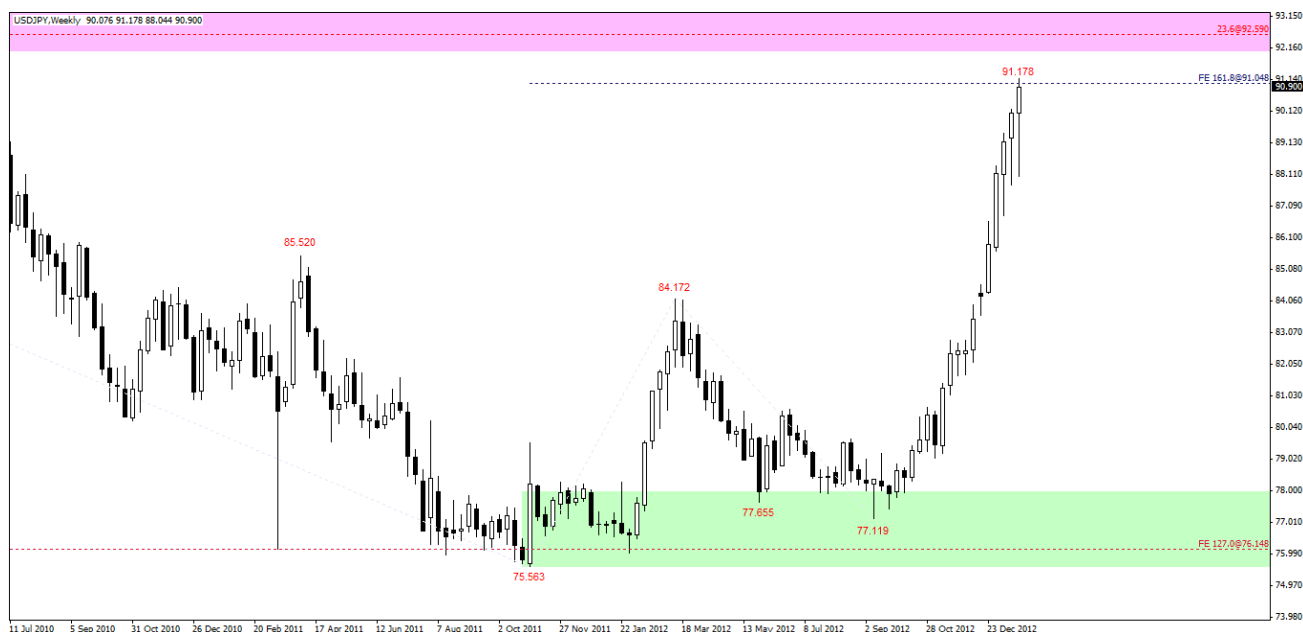
USD-CHF業界誌

オープン日	販売(単位)	オープン価格	日付を閉じる	買う(単位)	閉じる価格	未実現のP/L		実現P/L		累積的なバランス	
						ビップ	+/- (\$)	ビップ	+/- (\$)	%	\$
2013年1月25日										- 0.31	9,968.76
2013年1月17日 20時44	0.03メートル	0.93520	2013年1月25日 23時59分	0.03メートル	0.92626	268.2	289.55				

USD-JPY MONTHLY



USD-JPY WEEKLY



USD-JPYの長期見通し

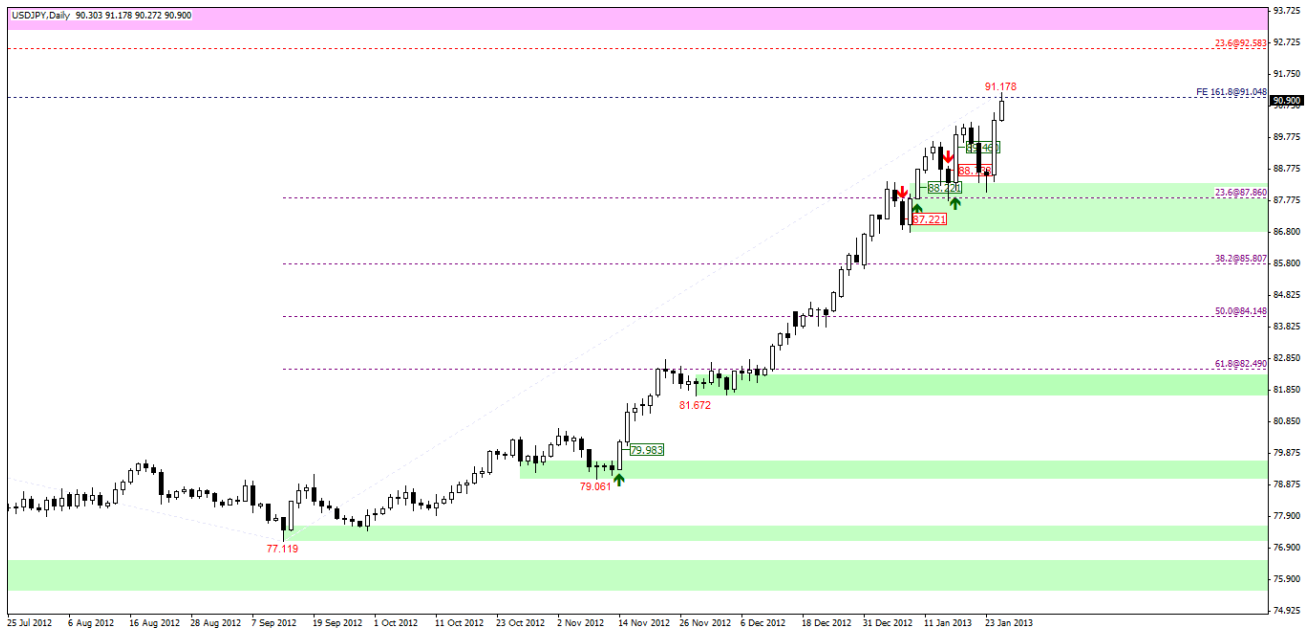
長期的には、85.520の2011高い上記のブレイクは、長期的なトレンド反転の確認を務めていました。振り返ってみると、124.120の2007年のピークからの全体の下落は75.563で2011年11月の最初の暦日に終了した可能性があります。すべての中には、91.048で77.119

84.172から75.563の161.8パーセント投影が見えてしっかりとあり、今週は、この目標の実現を見た。金曜日には、高い91.178であり、それはこの実行のピークかもしれないと、この段階では、この市場はかなりの補正に対して脆弱です。しかし、この集会が延びており、焦点は99.657で77.119

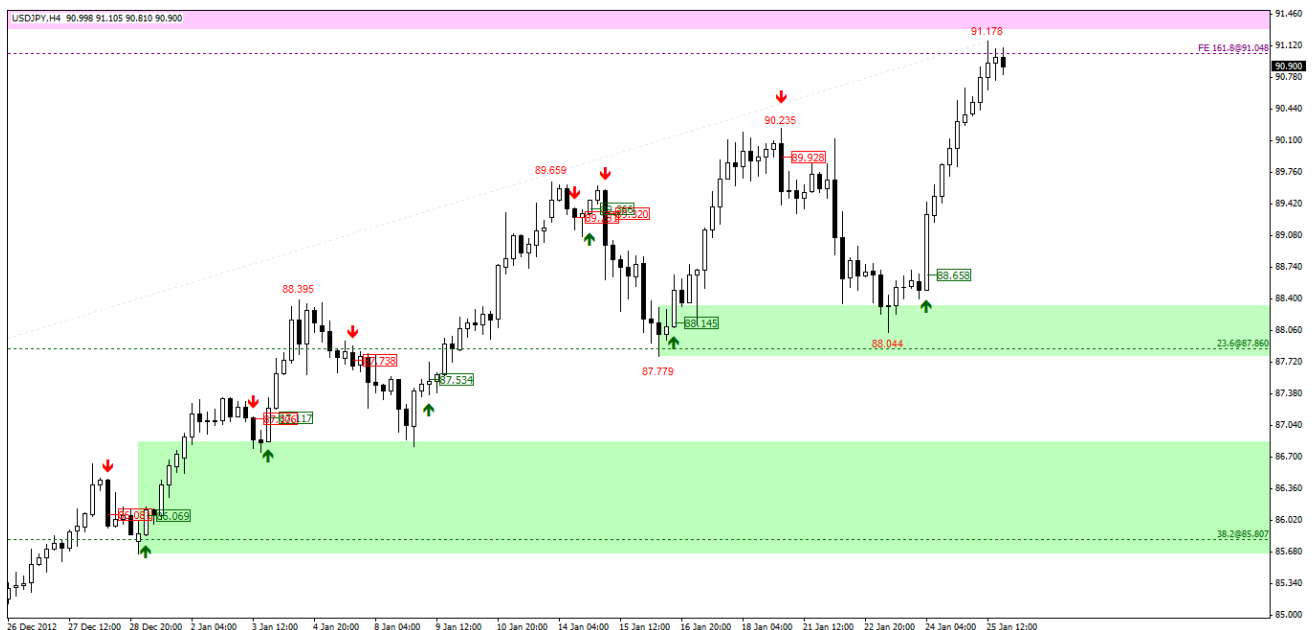
75.563から84.172の261.8パーセント投影に向かってシフトするべきである;ドルあたり100円の新たな日本政府の述べられた目標の近くに大体ある。

このレベルでは、103.112で147.680から75.563の1998ピークの38.2%リトレースメントの長期的な目標から遠くありません。

USD-JPY DAILY



USD-JPY 4時間毎



USD-JPY短期見通し

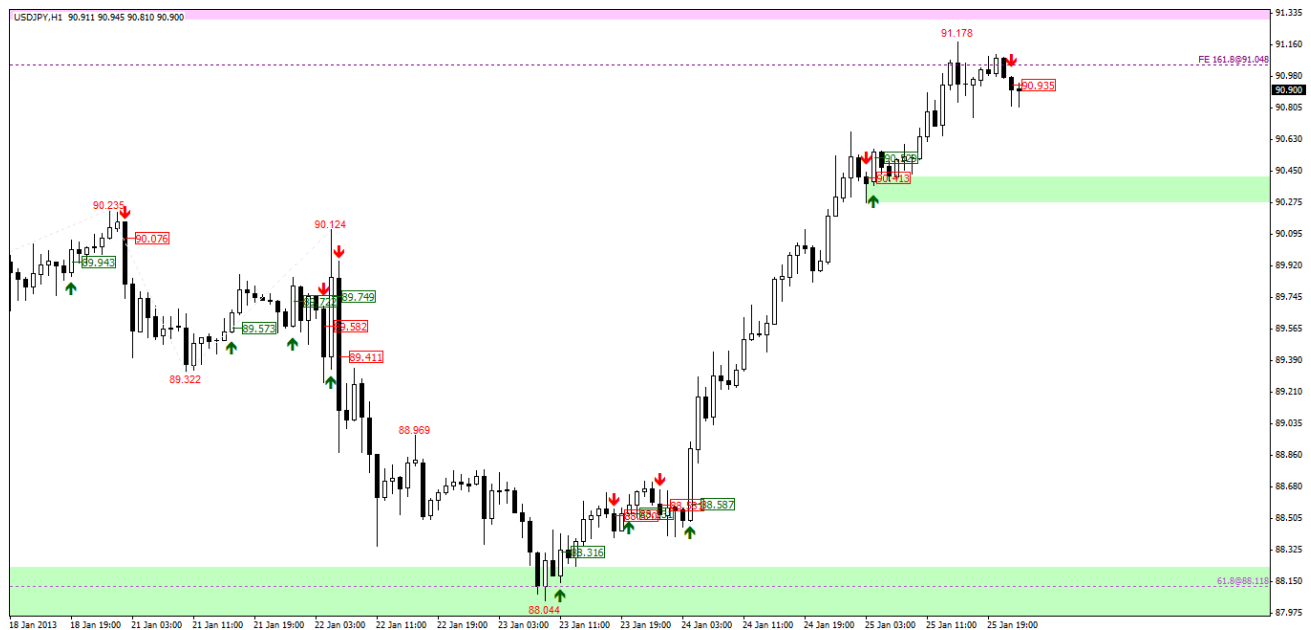
この市場は、いくつかの48時間前に90.235の前の高いを取り出した後逆さまに爆発した。価格行動は意図的に結集し、91.048で77.119

84.172から75.563の161.8パーセント投影をヒットしてから、いくつかの。それは91.178の一夜高は非常によく、この驚くべき実行のピークかもしれない、と語った。しかし、このすでに素晴らしいランが伸びる必要があり、代替のターゲットは少なくとも75.563から147.680の23.6%リトレースメントです

92.583。このレベルを超えてで手ごわいサブライゾーンに位置してい93.129から94.979。激しい抵抗にそこに満たされる良い機会初期の攻撃があります。日本政府によるドル当たり100円今週の述べられた目標に、逆さまこのラリーに残ったたくさんあるのは間違いない。このように、任意のかなりの補正が買っ

ているはず。需要の最寄りの面積は87.779から88.326、87.860で77.119から91.178の23.6%リトレースメントであると考えられます。

USD-JPY 1時間毎



USD-JPYトレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
						3	0.03

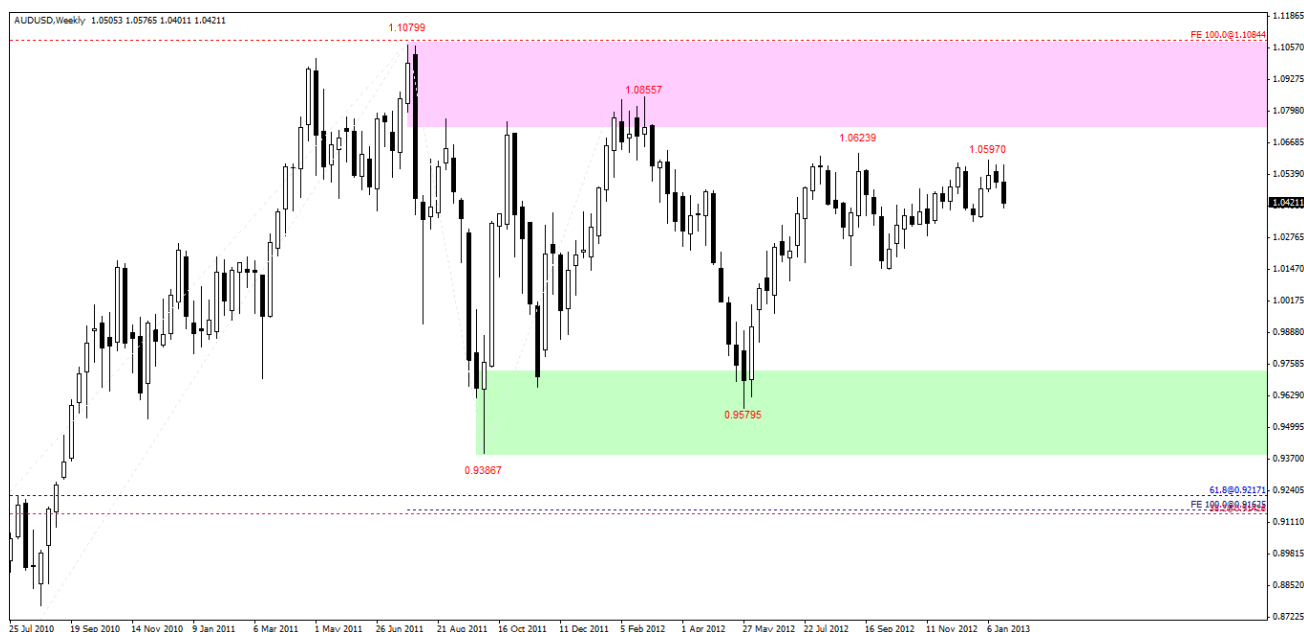
USD-JPYトレード・ジャーナル

オープン 日	買う (単位)	オープン価格	日付を閉じる	販売 (単位)	閉じる 価格	未実現の P / L		実現 P / L		累積的な バランス	
						ピップ	+ / - (\$)	ピップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年1月 25日										19.1	11,907.90

AUD-USD MONTHLY



AUD-USD WEEKLY

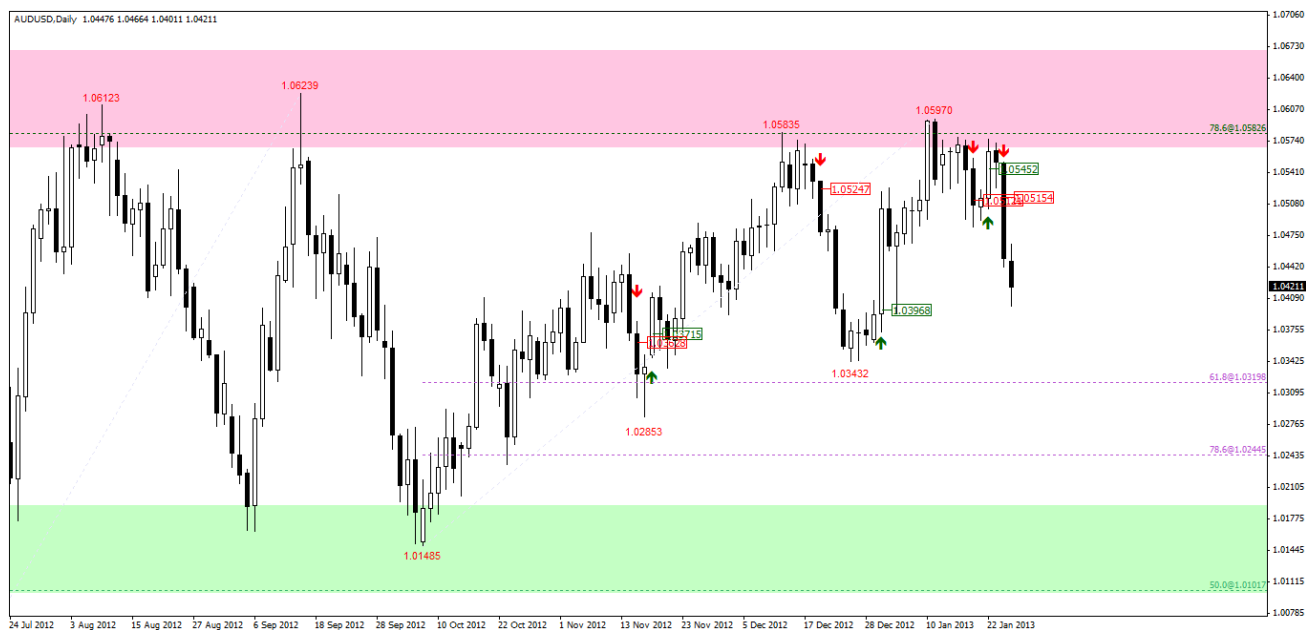


AUD-USD長期の見通し

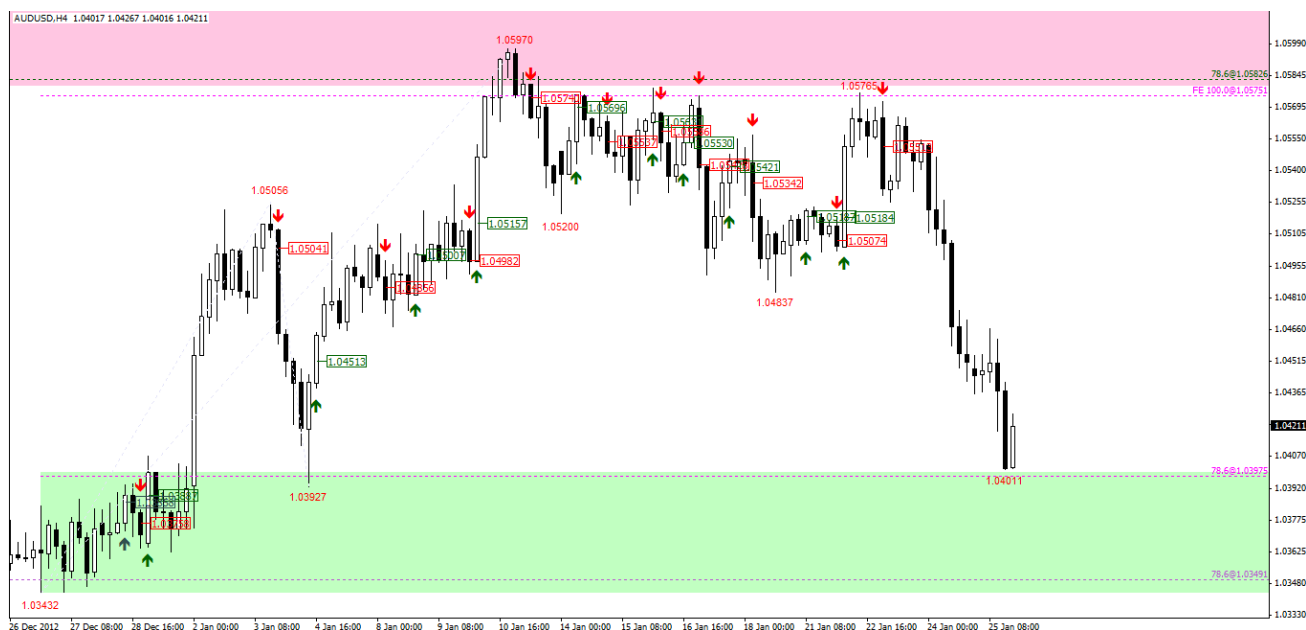
1.10799の2011高いから、長期的に、価格のアクションで長期的なアップトレンドの統合パターンとして扱われます。2011年7月以降の価格パターンが三角形の形であるように思われる。最後の3週間はいかかわらず、この市場が逆さまにブレークする態勢を整えて現れたが、木曜日の100ピップの崩壊後、三角形のパターンのシナリオは背中に賛成である。全体的には、1.06239の最後の9月高値から下落はよくこのパターンの最後の脚であってもよく、0.93867から0.97326 (W1のグラフを参照) で需要ゾーンに向かって下に拡張する必要があります。

1.01485の最後の10月の低下ブレークは即時弱気の評価を確認するだろう。この三角形の最後の脚を使用して行われたら、それは下のトレンドラインの上に保持され、その後のラリーは1.10799の高いすべての時間を越えて結集することが予想されています。

AUD-USD毎日



AUD-USD 4時間毎



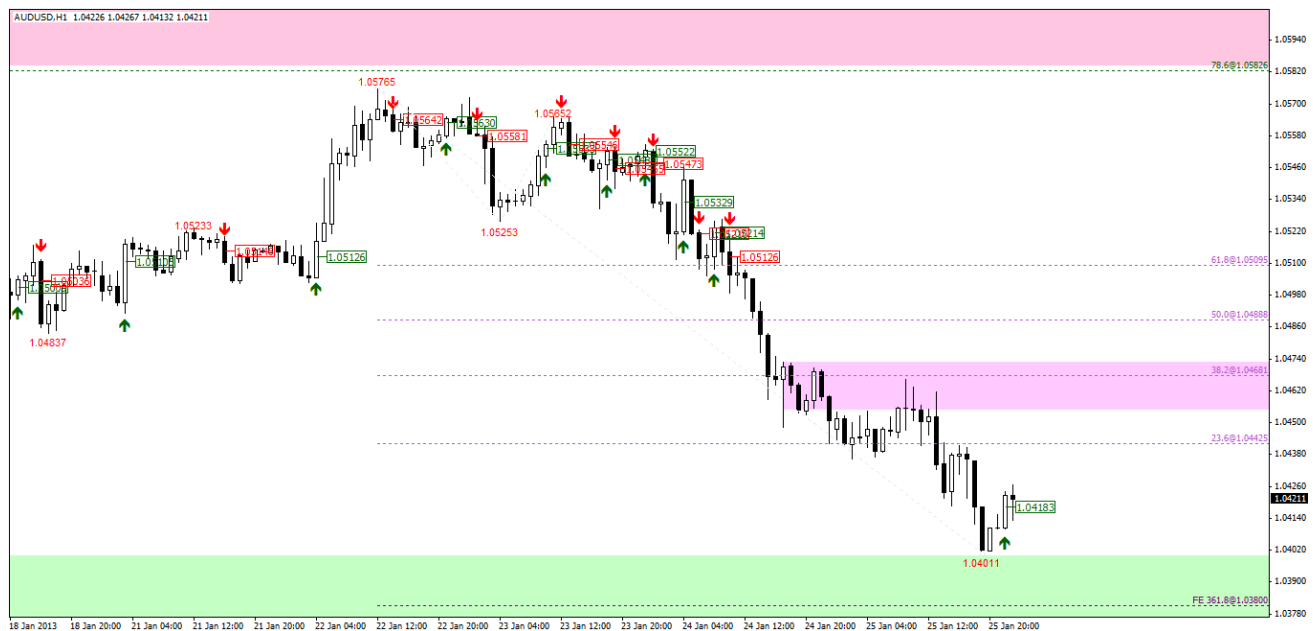
AUD-USD短期見通し

以上100ピップは、いくつかの48時間前に落下した後、価格行動は1.04011でプリントで1.03975に1.03432から1.05970の78.6%リトレースメント向かって拡張され、反発した。これは、ちょうどわずかに1.03432から1.03997 (H4のグラフを参照)での需要ゾーンを超えています。下向きmomentumを考慮すると、任意のリバウンドは販売機会を提供し、供給のnearest面積は1.04681で、1.05765から1.04011の38.2%リガ (H1チャートを参照してください)

土地を選定される1.04549から1.04727であるように思われる。

W1のチャートでは、販売信号がトリガされたとMNチャートは木曜日の取引終了により以下1.03733閉じたはずですが、これはあまりにも常に長期的な売りシグナルをトリガーします。組み合わせることで、長期的な衰退にこの点は、最後の数ヶ月は、今後の可能性があります。

AUD-USD 1時間毎



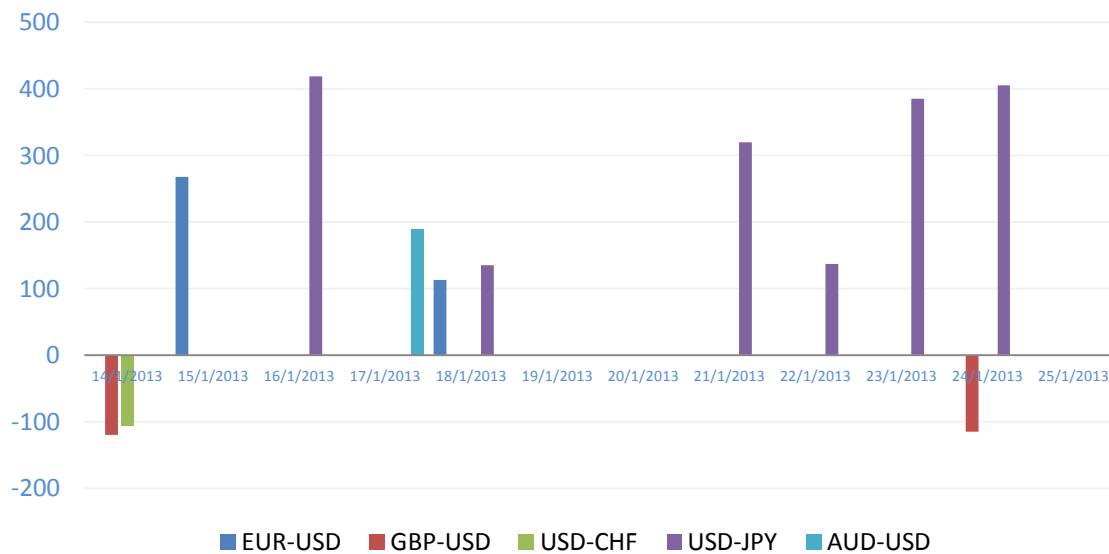
AUD-USDトレード・アイデア

アクション	エントリー条件	入口価格	損切りの	利益目標1	利益目標2	暴露 %	暴露 単位
						3	0.03

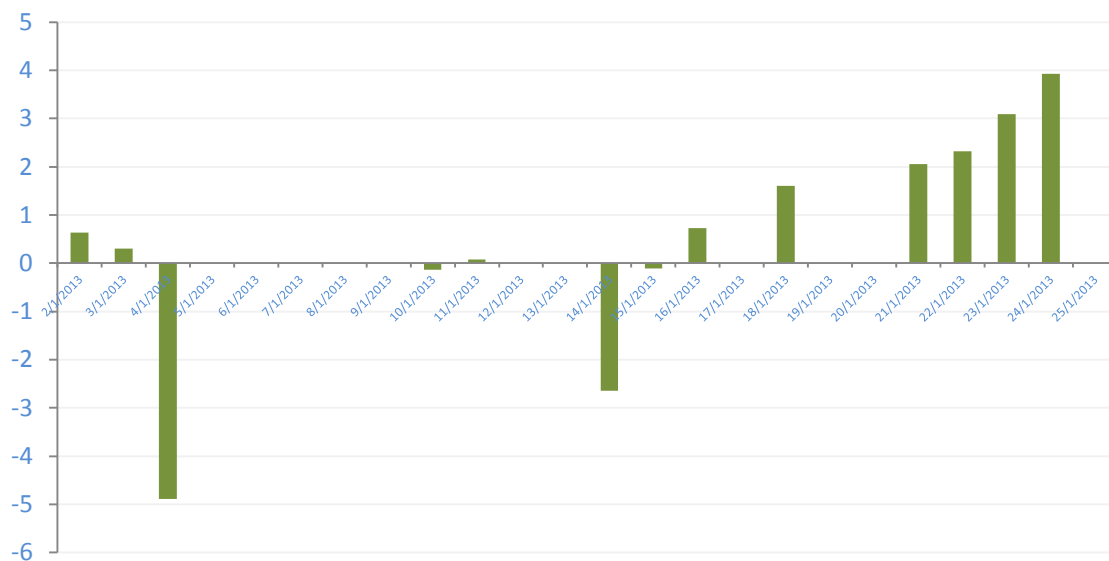
AUD-USD業界誌

オープン 日	販売 (単位)	オープン価格	日付を閉じる	買う (単位)	閉じる 価格	未実現の P / L		実現 P / L		累積的な バランス	
						ピップ	+ / - (\$)	ピップ	+ / - (\$)	%	\$
2013年1月 25日										3.54	10,354.30

Daily Realized P/L



Accumulative Realized % Gain



当社のウェブサイトでチェック

www.tradersacademyonline.com



トレーダーズアカデミー・インターナショナル

トレーダーズアカデミー・インターナショナルの後ろの人々は、金融サービス業界のベテランである。私たちのトレーナーが両方含む取引所・店頭取引デリバティブ金融商品で25年以上の個別に持っていますが、外国為替市場に限定されるものではない。

彼らは、証券会社やヘッジファンドビジネスにおけるその年から一緒にユニークな市場の洞察をもたらすと教育市場の彼らの蓄積された知識としてのトレーダーのための自然な成り行きであり、共有されるべきであり、使用の秘密やテクニックを学ぶことを切望している人々の利益になり続ける成功しているトレーダーによる。

小売トレーダーの上昇も金融市場での取引の美術に関する専門的に実行コーチングコースの需要を生んでいる。これは、健康的で自然な発展である。しかし、これらのいわゆるコーチングコースのほとんどは多くの害といいやっている。このようなコースに在籍する学生は、非現実的な期待を持っているためです。これは、コースの質によって悪化させている。

すべてでないにしろ、ほとんどのテクニカル分析のいくつかのフォームを教えています。私たちの愚見では、彼らは物質よりも誇大広告です。長年にわたって、我々は同様にほとんどのトレーダーやコーチによって